

# JFA 第 15 回全日本女子フットサル選手権大会兵庫県大会 1 次 2 次予選要項

1. 大会日程	1 次予選：2018 年 6 月 16 日（土）2 次予選：2018 年 6 月 17 日（日）
2. 会場	北神戸田園公園体育館
3. 主催	（一社）兵庫県サッカー協会
4. 主管	（一社）兵庫県サッカー協会フットサル委員会
5. 協賛	
6. 参加資格	<p>（ア）フットサルチームの場合</p> <p>①公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする）に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または、「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独チームであること。</p> <p>②前項のチームに所属する 2006 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。</p> <p>③外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。</p> <p>（イ）サッカーチームの場合</p> <p>①本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した、単独のチームであること。</p> <p>②前項のチームに所属する 2000 年 4 月 2 日以降 2006 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること、女子に限る。</p> <p>③外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。</p> <p>（ウ）都道府県大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、または、サッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。</p> <p>（エ）選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。</p> <p>1、 なお外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーをすることはできない。</p> <p>2、 一般財団法人日本サッカー協会のフットサル選手証（写真貼付されたもの）を持参していること。</p>
7. 競技形式	<p>1 次予選：参加申込を行ったチームでノックアウト方式のトーナメント戦を行う。</p> <p style="padding-left: 2em;">競技時間内で勝敗が決しない場合はペナルティキック方式により勝者を決定する。</p> <p>2 次予選：1 次予選を勝ち上がった 5 チームと関西女子リーグチームを加えた 8 チームでノックアウト方式のトーナメント戦を行う。</p> <p style="padding-left: 2em;">競技時間内で勝敗が決しない場合はペナルティキック方式により勝者を決定する。</p>
8. 競技会規定	<p>大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。</p> <p>但し、以下の項目については本大会規定を定める。</p> <p>1. ピッチサイズ：原則として 40m × 20m</p> <p>2. 競技者の数</p> <p>① 交代要員数：9 名以内</p> <p>② ベンチ入りできる人員：13 名以内（交代要員 9 名以内・役員 4 名以内）</p> <p>なお、選手は役員兼務できない（監督は除く）。</p> <p>3. 競技者の用具</p> <p>シューズ：靴底は接地面が飴色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない）。ベンチに入る役員も同様とする。</p> <p>すね当て：着用のこと</p> <p>4. プレーの時間</p> <p>1 次予選：24 分間（前後半各 12 分間）プレイングタイム（T0 あり）</p> <p>ハーフタイムのインターバルは 5 分（前半終了から後半開始まで）</p>

	<p>2次予選：  T1 回戦・準決勝 24分プレイングタイム（前後半 12分・インターバル 05分）  決勝・3位決定戦 30分プレイングタイム（前後半 15分・インターバル 05分）  5. 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。  6. 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。</p>
9. 参加料	<p>* 1とし、期日までに下記講座に振り込むこと。  振込先 三井住友銀行 神戸営業部 普通 9073270  一般社団法人 兵庫県サッカー協会  ※必ず“1208+チーム名”で振り込むこと  ※振込期限：2018年6月12日（火）</p> <p>* 1  1次予選(6/16)からの参加チームは¥4,000円  2次予選(6/17)からの参加チームは¥10,000円</p>
10. ユニフォーム	<p>ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK共）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。</li> <li>2. 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。</li> <li>3. ユニフォームへの広告表示については、一般財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。</li> <li>4. シャツの前面・背面に参加申込み書に登録した選手番号をお付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。</li> <li>5. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。</li> <li>6. その他の事項については、当該年度一般財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則する。</li> <li>7. FPは1番をつけることができない。</li> </ol>
11. 表彰	<p>2次リーグ優勝・準優勝に表彰は行わない。  上位3チームは関西大会に出場する権利と義務がある。</p>
12. 組合せ	<p>別紙参照（フットサル委員会で抽選済み）</p>

<p>13. その他</p>	<p>1. マッチコーディネーションミーティングにおいてメンバー提出用紙の回収、各チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。 マッチコーディネーションミーティングの開催時間は別途、各チームに連絡する。</p> <p>(1) 16日：試合開始前に3(2)チーム合同でマッチコーディネーションミーティングを開催する。</p> <p>(2) 17日：1試合目は30分前、2試合目以降の試合は前試合ハーフタイム終了後に開催する。</p> <p>2. 大会規定に違反し、その他の不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。</p> <p>3. 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。</p> <p>4. 試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。また、場内外での負傷発生の処置は当該チームが行い、主催者は一切の責任を負わない。</p> <p>5. タバコ及び飲食については必ず所定の場所で行うこと。</p> <p>6. 貴重品は各チームで責任を持って管理すること。万が一、盗難が発生しても主催者は一切の責任を負わない。</p> <p>7. 試合で使用する靴は必ずピッチ入口で着用すること。それ以外で着用しピッチに入ったことが発覚した場合は、そのチームを棄権扱いとする。</p> <p>8. 大会要綱に規定されていない事項については、主催者において協議のうえ決定する。</p> <p>9. 各チームは、当該担当試合については、審判および記録員などを出すこと。</p> <p>10. 各チームは不慮の事故に備え、必ず、チーム責任において、傷害保険に加入すること。</p> <p>11. <b>ピッチ内での飲水はシート上でのみとする。(スポーツドリンク可)</b></p> <p>12. ゴミは施設ゴミ箱には捨てずチームで持ち帰ること。 ゴミにはペットボトルを含む。</p>
	以上